

社会福祉法人章仁会 令和6年度事業計画

法人の理念

私たち章仁会は地域の皆様が安心して暮らしていただけるよう、総合的な健康づくり、トータル・ケアに積極的に取り組み、それを発展させていくことを使命としています。

行動指針

1. 人間の尊厳と人権を尊重し、より自立した生活を支援するための、最良のサービスを提供させていただきます。
2. 家族ならびに地域からの信頼を大切にし、地域に根ざした法人を目指します。
3. 職員はつねに向上心を持ち研鑽に努め互いに協力します。
4. 施設は明るく事業は透明に、効率の良い経営を目指します。

令和6年度事業方針・重点的取り組み課題

わが国においては、「今後、労働力人口の減少が見込まれる中で、介護分野における人材確保は重要な課題である」とし、2025年までは毎年5万人規模で介護職人材が不足し人材不足感が最も顕在化するのはいずれからの数年であると言われていています。このため介護職員の処遇改善等の施策がとられてきました。

当法人においても令和5年度当初より求人をしていても求職者がいない状態で人材不足が大変大きな課題となっており法人運営の最大課題となっております。

このため、令和6年4月より通所介護事業を休止とし職員を入所、通所リハビリに異動させる事としました。また、令和6年3月より外国人技能実習生を2名受け入れ育成に取り組んでおります。

令和6年度は介護保険法の改正の年であり、今回の改定は職員の処遇改善などを目的としてプラス改定となっております。適切な加算算定により安定的に収益が確保できるよう努めます。

令和5年度計画していたICT機器の導入は体制の状況等を考慮し令和6年度の導入を予定しています。

1. 法人事務局

①人材確保と人材育成

人材の確保、育成として令和6年3月よりミャンマーより技能実習生2名を受け入れました。今後、最大6名まで増員する予定です。

電子カルテ、タブレット端末等のICT機器の導入による業務の効率化（継続案件）

職業安定所の活用や職員紹介報奨金制度などの積極的な求人活動の実施

職場説明会等への積極的な参加

内部・外部（オンライン等）研修によるスキルアップ

働きやすい職場環境整備

②収入の確保

各事業の稼働率向上及び上位加算の算定

③施設、設備の老朽化への対応

中長期的な改修、買い替え計画の検討

章仁苑センターの有効活用策の検討

④地域貢献事業の実施

地域住民参加のトレーニング、介護者支援事業の継続と災害時の地域住民との協力体制の充実に努めます。

2. 介護老人保健施設リハビリセンター章仁苑

1) 入所・短期入所療養介護

稼働：1日平均 65名（空床利用による短期入所療養介護利用者込み）

内容：入所者の感染症対策に努めます。

入所希望者、関連機関のニーズを的確に捉えベッド稼働率の向上に努めます。

メンター制度等の充実により職員の育成に努めます。

業務の効率化、省力化に努めご利用者様にかかわる事のできる時間を増やしていきます。

2) 通所リハビリテーション

稼働：1日平均 20名

内容：ニーズが高まったため定員を増員します。リハビリ機器の更新による在宅生活継続のためのリハビリテーションの充実により顧客満足度、利用者数の増加を図ります。

3) 訪問リハビリテーション

稼働：1日平均 8単位〔2単位（40分）×4名〕

内容：日程、コースの見直しにより効率的なサービス提供に努めます。事業所周辺の顧客獲得に積極的に取り組み利用者数の維持に努めます。

3. 通所介護事業所章仁苑センター

稼動： 休止

内容：令和6年4月1日より休止とさせていただきます。職員の雇用状況等を勘案し半年をめどに今後の方針を決定します。

4. かわにし小規模多機能施設

稼動：目標登録者数 25名 月平均泊り人数 30名

内容：地域行事への参加、交流を行うことにより一層地域に根ざした施設を目指します。事業実施地域住民に対してサービス内容の情報発信を強化します。

5. 章仁会居宅介護支援事業所

稼動：月平均実績数 35名／介護支援専門員1名あたり

内容：これまでの3名体制から令和6年度より2名の体制に変更します。三次市、庄原市の介護保険課及び地域包括支援センター、医療機関等との連携により利用者の自立した生活を支援し新規登録者の獲得に努め登録者数の安定に努めます。

各種の研修に参加し専門的知識を身につけサービスの質の向上に努めます。

6. 住宅事業

1) サービス付き高齢者向け住宅

内容：積極的なPRによる申込者の確保

2) 高齢者・子育て支援住宅

内容：老朽化した住宅、設備の運用の見直し

7. 地域支援事業

1) 地域トレーニング教室

内容：法人独自の取組として、地域住民を対象に章仁苑センター4階を使いトレーニングを中心とした集いの場を提供します。(毎月2回程度)

2) 地域との交流

内容：地域イベントに積極的に参加し当法人の認知度の向上に努めます。